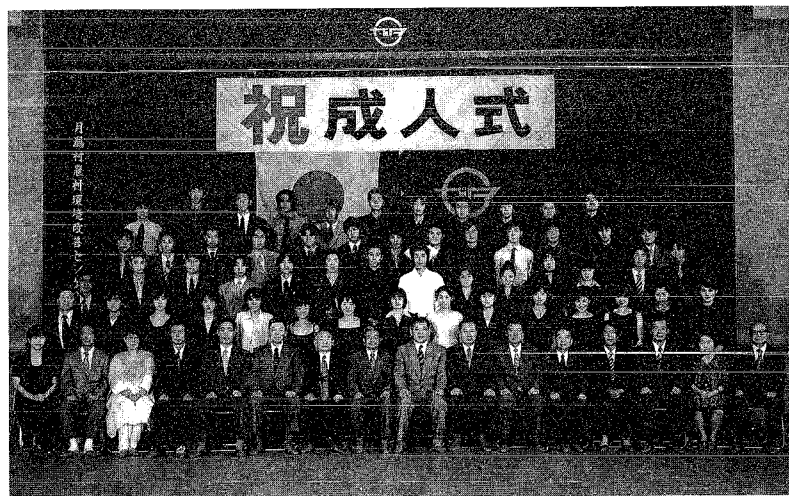


月潟村成人式

平成10年度成人式が8月15日農村環境改善センターにおいて開催されました。今年度の新成人となられた方は58人、そのうちの51人が出席されました。

午前10時に始められた式典では、最初に村長より「地域、社会に何かをしてもらおうのではなく、自分が何をできるのかを考えてみて下さい。」と未来の月潟村を担う若人に期



▲久しく会わなかった級友や恩師に会えて、なつかしく思いました。これからも、よろしくお願ひします。

待を込めて課題を投げかけられました。その後、村議会議長、社会教育委員長から祝辞が述べられました。

その後、かつて新成人が教えを受けた村山敏子氏、川村賢一氏、前山桂子氏の3人の恩師の方から、新成人がみんな逞しく、美しいおとなになって驚いている感想と、中学生時代一致団結して物事に取

り汲んでやり遂げたことなど楽しく過ぎた日々を一つ一つ思い出していることを語られ、成人としての一步を大切にしてくださいとそれぞれお祝いの言葉をいただきました。記念品贈呈では、今回新成人より希望のあった成人式記念写真のアルバムが村長より中島麻由さんに手渡されました。新成人を代表して田中利尚さんから「仲間が誰一人と事故なく一同に成人となれたことに喜び、これから成人として考え、それぞれの道を歩んでいきたい。」と成人の言葉

秋の全国交通安全運動

9月21日～9月30日

夏休みも終わり、秋に入り朝夕と涼しくなってきました。夏休みには、家族で旅行や海水浴など楽しまれた方も多かったと思いますが、気持ち

などが考えられます。ドライバリーは高齢者を見かけたら思いやりのところをもって運転しましょう。

本運動は『反射材つけて安心 夜の道』をスローガンに、9月21日～9月30日の10日間、全国一斉に行われます。そして重点目標は次の3点です。

①高齢者の交通事故防止

高齢になってくると、自分が思っているよりも運動神経が衰えています。そのことを自覚し安全運転に心掛けましょう。また、次の点に注意し運転しましょう。

- ・一般に高齢になると、
- ・夜間視力が衰える。
- ・車の音が聞こえにくくなる。
- ・車のスピードに対する判断力が衰える。
- ・他人への依存度が大きくなる。

シートベルトは、事故の衝突時の車内強打・車外放出を防いでくれます。車に乗ったら必ずしめましょう。また助手席、後部席の同乗者にもしめさせましょう。また小さいお子さんは、抱っこをするのではなくチャイルドシートを使用しましょう。

③夕暮れ時の交通事故防止

夕暮れ時は、一日の疲れや帰宅を急ぐ人や車など、交通量が多くなります。また日が暮れるのはやくなり、今まで見えていたものも見えにくくなります。歩行者・自転車の方は、反射材を身につけ、ドライバリーはライトを早めに点灯するなど相手から発見してもらおうように心掛け、事故にあわないようにしましょう。

北海道 月形町と交流

姉妹町村の北海道月形町の小学校（月形小、札比内小、知未乙小、中和小、昭栄小）の児童81名と引率者90人の一行は、8月5日月潟村との交流事業で来村し、地元5・6年生児童と交流し、友好を深めました。

一行は5日早朝「新日本海フェリー」で新潟港に着き、8時30分、本村に到着しました。

荷物を下ろし、休憩後、下曲通の阿部力さんの果樹園で桃狩り。赤く色づいた桃をおいしそうに味わっていました。昼食会からは、地元5・6年生児童も参加、中学校食堂棟で関係者を含めて総勢20



▲ようこそ月潟村へ 歓迎の花束贈呈

ヨンに移り、誕生月等により24組の班に分かれ、それぞれ自己紹介、ビンゴゲームを楽しみました。ゲームが進むにつれ月形町児童ともうちとけた様子で歓声をあげてい

0人が一同に会し、カレーライスを、おいしくいただきました。

歓迎会は、農環センターに会場を移し、金子村長と児童が歓迎のあいさつをし、月形町児童へ花束を贈呈、月形町からは中和小学校長と児童から友好と親善を深めたいとあいさつと歓迎のお礼があり、歓迎会を終了しました。

記念撮影後、交流会に入り、月潟小がマーチングで歓迎、又、月潟中学校吹奏楽部の皆さんが特別参加、下越地区大会での金賞受賞曲「風紋」を演奏すると「さすが中学生」との声も聞かれ、児童たちは感動しておりました。月形町からは、町内5小学校の参加児童がそれぞれ、ステージ前に並び、工夫をこらしながらの自分達の楽しい学校の紹介をしました。

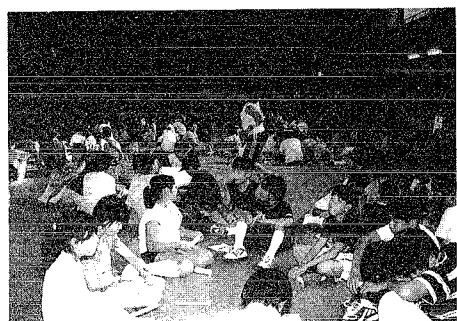
ようこそ！ 月形町児童のみなさん



▲私達の学校は…… 工夫をこらした学校紹介

交流会の最後は名刺交換、1人5枚、すぐ交換できた人最後の1、2枚がなかなか交換できない人、さまざまでしたがなんとか終了出来た様子で今頃は、電話や手紙でその後の交流も深めていることでしょう。

夕食後、ホームステイ先の家族が待つ中学校玄関前へ移動、受入れ家族と対面し、元気よく「よろしくお願ひします」とあいさつし、家路に向かいました。受け入れ家庭では花火で楽しいひとときを過ごしたことでしよう。 翌朝ホームステイ先の家族や、村長、小学校長等の見送りを受け、月潟村を出発、途



▲班編成し、自己紹介する児童たち